

在学生、新入生、保護者 各位

2023年3月2日
広島国際大学 教育・学生支援機構長

2023年度授業実施時における感染対策の基本方針について

政府の方針として新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5月8日にも見直されるほか、これに先立ち3月13日からは、マスク着用は個人の主体的な選択を尊重し、一部の例外を除いて屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねられることとなります。

このように、新型コロナウイルスに対する対応が軟化していくことから、本学としても、基本的な感染症対策（手洗い、消毒、換気徹底等）は継続しながら、4月以降はこれまで講じてきた授業時のマスクの着用や教室収容定員の抑制を原則解除します。

■2023年度授業実施の基本方針

- ① 対面授業を基本としますが、オンライン（オンデマンド）授業の良さを考慮し、十分な教育効果が見込める場合は、オンライン（オンデマンド）型授業ならびにハイブリッド型授業（対面とオンライン、オンデマンド併用型の授業）も適宜取り入れます。
- ② 感染予防のため、シラバスにとらわれない柔軟な授業運営を行うことがあります（シラバスを変更する場合は、学生に丁寧に説明します）。

■授業実施時の感染対策

【対面授業受講時の注意事項】

1. マスクの着用は強要しませんが、実験や学内・学外実習など授業内容によっては授業担当者がマスク着用を指示することがあります。このため、学生は必ずマスクを持参してください。
2. 授業時は換気を行います。
3. その他、必要に応じて授業担当教員が感染対策を指示することがあります。

■新型コロナウイルス感染症により対面授業の欠席連絡方法について

（2023年5月以降に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられた場合は、変更となる場合があります）

1. 陽性者または濃厚接触者となった学生は大学ホームページの「感染等報告用 Forms」から報告ください。
2. 授業等を休む学生は、担当教員等へ「Course Power」で連絡し、課題等を確認してください。（「Course Power」とは、インターネットを利用して資料の受け取り、課題の提出などを行う授業支援システムです）
3. なお、新型コロナウイルス感染症関連により欠席した学生に対しては学校感染症による出席停止と同様の扱いとし、授業欠席扱いとしません。

以上